

永持徳一 （後略） 評論家、小説家。明治八年東京生れ、昭和二十五年一月二十三日歿（八五—九五）。筆名森とづか、静香、静香小史。著書『漢族の性格を語る』（文化と習俗の観たる支那の國民性）』（昭和十五年五月、日泰山房書店）、『歴史上の於ける支那と歐米との交渉一斑』（昭和十五年十月十五日東亞研究會「東亞研究講座」）、『支那の生活』（昭和十六年十一月十日泰山房）、『大正南洋と古今東曲の交渉』（昭和十七年八月二十日東亞研究會「東亞研究講座」）、『カナダ發展史』（昭和十八年八月二十五日森北書店）等。

